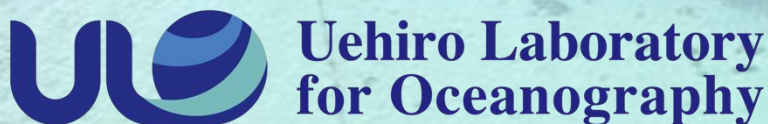


上廣海洋学分野による 2027年度3月ハワイ大学派遣説明

大学院水産科学研究所 海洋生物資源科学部門
上廣海洋学分野

そん うね
孫 恩愛



上廣海洋学分野について



- 公益財団法人上廣倫理財団の寄付により2025年4月にスタート
- 1期5年、更新あり

上廣海洋学分野の活動

1. 地球環境の理解と保全に資する研究
→ 特任教員・兼務教員・その研究室の院生・4年生
2. 特色あるフィールドを活かした教育
→ 日本・ハワイで実習を実施
3. ハワイ大学との交流による国際性の涵養

教員



兼務教授

Akihide KASAI
笠井亮秀



兼務教授

Hiromichi UENO
上野洋路



特任准教授

Tatsuya KAWAKAMI
川上達也



特任助教

Eun yae SON
孫恩愛



特任助教

Mayuko OTSUKI
大槻真友子



特任助教

Masami TAMECHIKA
為近昌美



兼務教授

Daiki NOMURA
野村大樹



兼務准教授

John R. BOWER
バウア・ジョン・
リチャード



兼務助教

Anthony R.
CHITTENDEN
チッテンデン・
アンソニー・ロバート



兼務准教授

Kohei MATSUNO
松野孝平

Uehiro Center for the Advancement of Oceanography (UCAO) 上廣 海洋学振興センター

- 2022年に上廣倫理財団の寄付によってスタート
- ハワイ大学マノア校海洋地球理工学部・海洋学科に設置
- 2026年度から北大水産生をハワイ大学の実習に受け入れ



Dr. McManus



Dr. Donahue



Dr. Seo



Dr. Silbiger



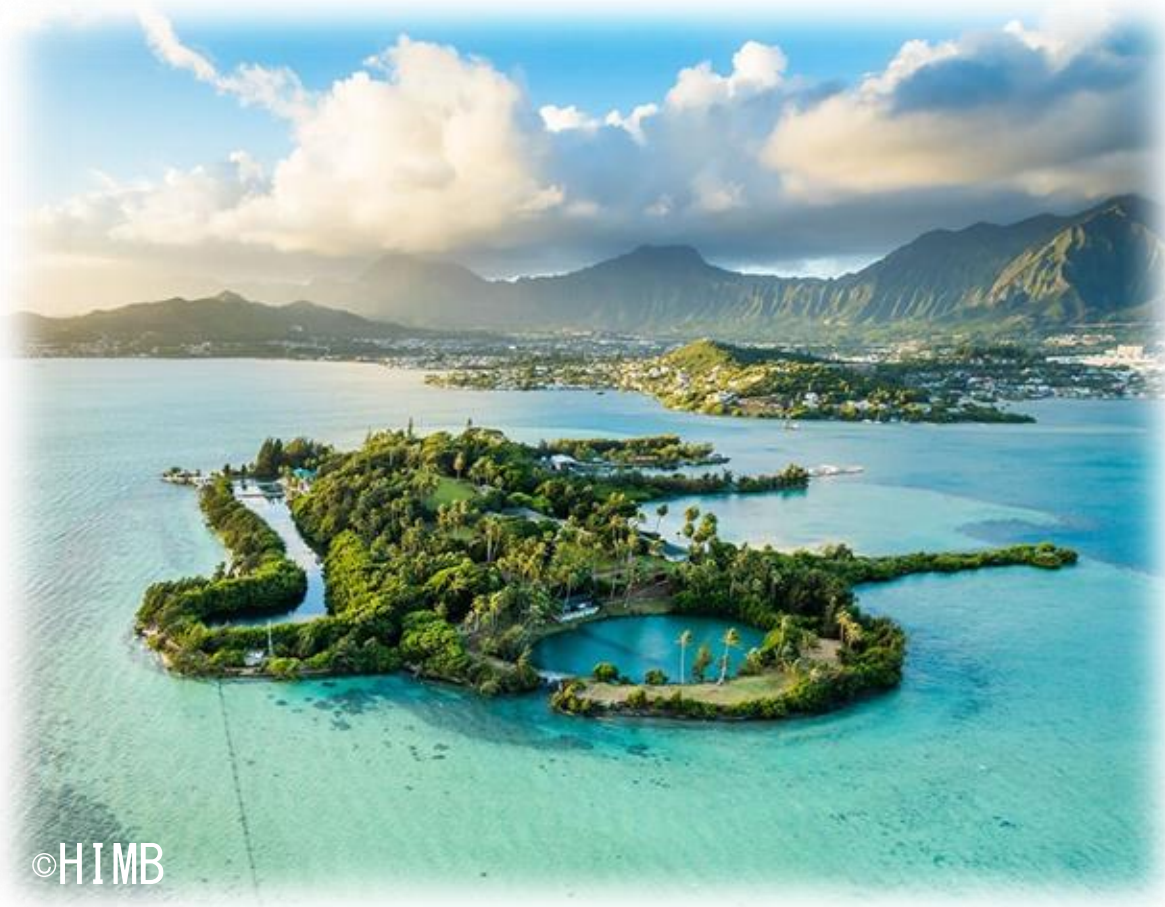
Dr. Yoshida

ハワイ大学実習@ハワイ

- **海洋学入門** : 2027年8月 (2週間)
Mauka to Makai (M2M) : Introduction to Oceanography [学部生]
- **教員主導型の研究経験** : 2026・2028年度 (4週間)
Instructor-Led Research Experience [学部生、大学院生]
- **ハワイ海洋生物学研究所フィールド集中コース** :
2026・2027・2028・2029年度 (3-5週間)
Hawaii Institute of Marine Biology Field Intensive Courses [大学院生]

ハワイ海洋生物学研究所 (HIMB) フィールド集中コース

Hawai'i Institute of Marine Biology Field Intensive Courses



©HIMB

- レベル 大学院生
- 定員 講座別2名
- 実習期間 3~5週間
- 場所 オアフ島カネオヘ湾にある
モクオロエキャンパス
- 滞在先 大学宿泊施設
- 現地学生と共に参加

ハワイ海洋生物学研究所 (HIMB) フィールド集中コース Hawai'i Institute of Marine Biology Field Intensive Courses



©HIMB

- 海洋システム数理生態学 (MBIO 610)
- サンゴ礁魚類の行動生態学 (MBIO 620)
- サンゴ礁生物の呼吸プロセス (MBIO 621)
- 海洋科学におけるリモートセンシングの応用 (MBIO 630)
- サンゴ礁の構造と機能 (MBIO 640)
- **海棲哺乳類学と保全 (MBIO 650)**
- ***Ability to snorkel confidently; comfortable swimming in ocean conditions***

2026年夏開講の実習生を募集

コース番号	タイトル	予定期間
MBIO 650	Marine Mammal Science and Conservation	3月下旬（1ヶ月）

- ・ 実習終了後、報告書を提出してまいります。また、報告会等で発表を行っていただく可能性があります。

コースの内容



- 海棲哺乳類学の最前線へ：混獲、水中騒音、気候変動などの重要な保全課題を、実際の事例を通して学びます。
- フィールドでの実践体験：船上調査やドローン（UAS）を使い、野生のイルカの個体数や体サイズ、健康状態を調べます。
- リアルデータの解析：クジラやイルカの健康や体調に関するデータを分析し、最先端の研究に触れます。

HIMB施設



HIMB施設



募集要項・書類

Application requirement・document

HIMBフィールド集中コース [Either Japanese, English]

- 2026年度、M1、D1、D2 水産科学院生（交換留学生や研究生は対象としない）
- 応募申請書
- 英語能力証明書（TOEICなど2年以内に発行されたもの、提出された場合に限り、語学能力に関する補足的な情報として参考にします。）
- 成績証明書
- 指導教員からの確認書（HIMB応募者）
- 在留資格の記載がある書類（在留カード等）のコピー（外国籍を有する方のみ）

応募申請書

- A4 2ページ
- 志望動機・将来への展望など
- HIMBは英語も日本語もOK

本プログラムは3月から4月にかけて実施予定のため、対象はM1、D1、D2の学生です。

ハワイ大学による 水産生参加に要する英語能力の目安

- ハワイ海洋生物学研究所 (HIMB) の実習：
中級レベル以上の英語力 (TOEFL 32-61) 以上
- TOEFL試験を受ける必要はない

参考：水産の大学院試験では2025年8月からTOEFL iBT58点以上 (TOEIC L&R 550点以上) が必要

→院試に合格できる英語力であればOK!

指導教員による確認書

- 指導教員と早めに相談することを勧めます
- 英語の許可書は直接指導教員から提出（フォーマットはこちらで指定）

単位・参加費用など

単位

- 北大の単位（特別実習）： 4
- ハワイ大学の単位は修得できない

参加費用

- 大学負担（交通費・宿泊費・海外旅行保険、ビザ取得にかかる費用）

ビザ

- J1 VISA
- 必要な場合は東京の大使館で面接（現時点で未確定）

詳しい要項や応募書類は分野HPお知らせに掲載予定
各自書類をダウンロードしてメールで提出

<https://ulo.fish.hokudai.ac.jp>



書類×切

5月15日（金）

17:00

詳しい要項や応募書類は分野HPお知らせに掲載予定 各自書類をダウンロードしてメールで提出

上廣海洋学分野について

メンバー

フィールド実習

研究業績

お知らせ

年次報告書

お問い合わせ

持続可能な社会の実現に向けて
世界的に活躍できる人材を育成することを
目指しています。

News

お知らせ

2026.04.13

その他

【海棲哺乳類学と保全】ハワイ大学へ派遣する実習生を募集します

2026.04.3

プレスリリース

アザラシの採餌に関する研究成果がプレスリリースされました

2026.04.13

【海棲哺乳類学と保全】ハワイ大学へ派遣する実習生を募集します

上廣海洋学分野では、ハワイ大学マノア校the Uehiro Center for the Advancement of Oceanography (UC•AO) が2027年3-4月に実施するフィールド実習「海棲哺乳類学と保全」へ派遣する院生を募集します。

申請書の締め切りは2026年5月15日17時です。

応募要項や申請書は以下からダウンロードしてください。ご応募お待ちしております。

以下は4月16日に更新します。

募集要項

応募申請書

指導教官による派遣許可書

選考方法

- 書類選考
- 面接（6月を予定、書類審査あり）
- 通知（6月を予定）

書類〆切 5月15日 17:00 (金)



ハワイがあなたを待っている！